

大分県PTA連合会
令和2年度
第72回 定期総会

時代に合った組織運営へ



変えること・変えないこと

令和2年度大分県PTA連合会定期総会は、新型コロナウイルスの感染拡大防止対策を講じて人数制限を行うなか、県下16郡市等P連の代議員48名(委任状33名)が出席して県教育会館で6月5日に開催された。(写真左)

いかなる社会が訪れようと子育ての原点は「家庭にある」ことを意識した活動を中心に、教育関係団体との連携を強化して、子どもたちの健全育成をめざし委員の総力を結集することを言いました。

大分県PTA
はぐく美

発行所
大分市大字下郡496-38
大分県教育会館2F
大分県PTA連合会
☎(097)556-9055
責任者 池部英明
印刷所
大分市下郡3154の22
九州凸版印刷株式会社

http://www.okita-pta.com/



大分県P連会長 池部英明

はじめに池部英明県P連会長は、定期総会が規模縮小のなか各郡市等P連の代表者出席のもと無事に開催できたことに対して謝意を述べた。また令和元年度の活動を無事に終えられることへの安堵感に終えられることへの安堵感を込めて、令和2年度がスタートする。今後の新たな責任感について「政府の緊急事態宣言発令のもと、県でも様々な感染防止対策がなされた。学校の臨時休校もその一つ。社会においてこのような未曾有の状況のなか、子どもたちの生命を守る迅速な対策に感謝の意を表すが、子どもたちのクラウドとコロナに甚大な影響を与えてしまったことには否めない。

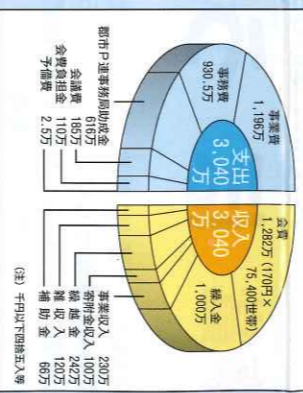
隠せず届せず

はじめてには感じたこともない不安を募らせていること事も事。しかし、たとえばどのような状況にあっても私たちが決して臆せず届せず、子どもたちの未来を決して諦めるわけにはいかない。私たちは今まさに試されている。これらの子どもたちに養育すべきから子どもたちには養育すべき「生きる力」とは何か、どの家庭にも負けない「真実」家庭の絆は、社会全体で支えなければならない。創設70周年の軌を心に刻み、今まで以上に家庭・学校・地域の力を集めてそれぞれが持つ力を集めて大切にしたい。子どもたちの輝く未来のために家庭・学校・地域の教育力の総合的向上に努めるべきである。子どもたちの健全育成に真摯に取組んでいくと掲げた。続いて、PTA活動に貢献し表彰状が贈られる大分市立森岡小学校PTAほか6団体に対し

大分県PTA連合会
大分市大字下郡496-38
大分県教育会館2F
大分県PTA連合会
☎(097)556-9055
責任者 池部英明
印刷所
大分市下郡3154の22
九州凸版印刷株式会社

②～③
広報紙コンクール
受賞校一覧

令和2年度一般会計予算



県PTA会費は
例年、一世帯あたり450円を単位PTAごとに徴収していましたが、今年度は300円に減額します。
170円が県P会費。130円はPTA安全補償制度の保険料で、一般会計の収支に含まれていません。

と、横松寛二県P連副会長を、今までのには感じたこともない不安を募らせていること事も事。しかし、たとえばどのような状況にあっても私たちが決して臆せず届せず、子どもたちの未来を決して諦めるわけにはいかない。私たちは今まさに試されている。これらの子どもたちに養育すべきから子どもたちには養育すべき「生きる力」とは何か、どの家庭にも負けない「真実」家庭の絆は、社会全体で支えなければならない。創設70周年の軌を心に刻み、今まで以上に家庭・学校・地域の力を集めてそれぞれが持つ力を集めて大切にしたい。子どもたちの輝く未来のために家庭・学校・地域の教育力の総合的向上に努めるべきである。子どもたちの健全育成に真摯に取組んでいくと掲げた。続いて、PTA活動に貢献し表彰状が贈られる大分市立森岡小学校PTAほか6団体に対し

臆せず届せず

はじめてには感じたこともない不安を募らせていること事も事。しかし、たとえばどのような状況にあっても私たちが決して臆せず届せず、子どもたちの未来を決して諦めるわけにはいかない。私たちは今まさに試されている。これらの子どもたちに養育すべきから子どもたちには養育すべき「生きる力」とは何か、どの家庭にも負けない「真実」家庭の絆は、社会全体で支えなければならない。創設70周年の軌を心に刻み、今まで以上に家庭・学校・地域の力を集めてそれぞれが持つ力を集めて大切にしたい。子どもたちの輝く未来のために家庭・学校・地域の教育力の総合的向上に努めるべきである。子どもたちの健全育成に真摯に取組んでいくと掲げた。続いて、PTA活動に貢献し表彰状が贈られる大分市立森岡小学校PTAほか6団体に対し

歩み続ける

最後に新旧役員があいさつし、総会は滞りなく終了した。

池部英明現会長が再選承認長より経過が報告され、会長役員改選について選考委員議を提案し、可決承認された。続いて、事業計画・収支予算について、取り組んでいくと掲げた。子どもたちの健全育成に真摯に取り組んでいくと掲げた。続いて、PTA活動に貢献し表彰状が贈られる大分市立森岡小学校PTAほか6団体に対し

令和2年度の役員紹介

会長	池部英明	日出町
副会長	赤峯慎太郎	大分市
参事	小野清陸	教団代表(小)
参事	田辺徹	教団代表(中)
参事	小林舞	大分市
参事	相良和利	玖珠郡
参事	佐藤健吾	竹田市
参事	曾宮康生	佐伯市
参事	鄭加代	由布市
参事	山本哲也	臼杵市
参事	山本孝幸	日出町
参事	松本知巳	玖珠郡
参事	松崎和弘	豊後高田市
参事	甲斐洋治	大分市(工)
参事	定田啓二	佐伯市
相談役	富永大輔	大分市
事務局長	濱地京子	大分市

令和2年度の主な行事予定

- ▶ 教育問題懇談会 11月6日(金) 11月6日(金) 由布市大会
- ▶ 第29回県PTA研究大会 1月24日(日) 1月24日(日) 由布市大会
- 《中止の行事》
第13回県P全単位PTA 会長研修会 8月1日(日) 8月1日(日) 県PTA指定研究発表会
- 九州ブロック研究大会 くらまもと大会 (分科会)10月10日(日) (全体会)10月11日(日) 県PTA指定研究発表会
- (令和元年度・令和2年度) 竹田市立南都小学校PTA 役員改選について選考委員 長より経過が報告され、会長に池部英明現会長が再選承認された。
- 続いて、PTA活動に貢献し表彰状が贈られる大分市立森岡小学校PTAほか6団体に対し



新型コロナウイルスの感染拡大により、外出も制限されています。今こそ、これまでの自分を振り返るよい機会だととらえ、まず自分の行動を振り返ってみる。ドアの開閉、卓上へのもの置き方、人の対し方など... 例えば受話器を置く時、相手より先に手を立てて置くのではなく、置かれたら誰でも淋しい思いがする、雑な心が伝わってくる。またバスなどへ乗る時、われ先に乗り込みドアと空席に腰をおろす。そんな事はしてはいないか。そんな事はさば見て悲しくなる。隣席の方へ軽く会釈する「失礼します」と声をかけて空席に座る、そんな行動ができていたのか。マナーやルールは人から与えられるものではなく、自分で作るものだと思う。例えは人前で音を立ててカムを噛む、それは大人のマナーに反する気かしてならない。自分で自分を律することが大切になろう。▶相手の気持ちを思いやらない無意識がさつな行動は、その人の心模様を映し出す。どんなに疲れていても心が荒れていても、自分が『静かなふるまい』をしているのかどうかを自己チェックのものがさしにしたいもの。心が落ち着かないようであれば自分で自分を引き戻してあげよう。一人の時も人の目にさらされている時と同じで、静かで気品のあるしぐさを保ちつつける自分であります。これが一ばん難しいことだと思いませんか？ ひとりが静かなしぐさを身につけることで、公共のルールなど必要なくなっていくのはなかろうか。

令和2年度の役員紹介

- 山本孝幸 日出町
- 山本愛 梶野町
- 石井哲也 臼杵市
- 松本知巳 玖珠郡
- 松崎和弘 豊後高田市
- 甲斐洋治 大分市(工)
- 定田啓二 佐伯市
- 富永大輔 大分市
- 濱地京子 大分市



第43回大分県PTA広報紙コンクール 受賞広報紙紹介

～他校の広報紙とふれあう～

第43回大分県広報紙コンクール審査会が4月2日に県教育会館で行われた。県内の小・中学校PTA・育友会から、116点の高評価を得た6校の広報紙の受賞ポイントを紹介する。

大分県知事賞 ほろろ

大分市立豊府小学校PTA

1面を年間特集「豊府小の深い～イ語」に割り、各テーマを深掘りするごとく興味を引かせる紙面構成が素晴らしい。また会員へ伝えるべきPTA活動の情報もきちんと網羅されている。かなりの情報量だが、グラフやイラストを使いすっきり見せるレイアウトが秀逸。

広報紙を通じて
伝える・知る・考える

子どもたちの想いを伝える

大分県PTA連合会委員 池部 英明

大分県PTA広報紙コンクールも今年で43回目を迎える。本年度は、小学校73点、中学校43点の計116点も応募をいただいたことに感謝申し上げます。子どもたちの笑顔、さらに今年度は例年以上に懐かしさを感じました。今年度は雪が少なく、春になりそうだと考えていた。今年の冬は雪が少なく、通動は楽だと、家族で話しながらいつもの日常を過ごしていた時、中国での新型コロナウイルスの報道を目にし、中国は大変だなど対岸の火事の様に見えるが、新年度に向けて少しずつ準備を始めていたその矢先。全国一斉の学校休業。イベント等の延期や中止。全国の感染者数の増加から不安を抱えたまま、いづれ単Pの皆様には来年度もいくチカラとなり続けてほしいと想いがある。

心をつめこみ、喜びへつなげる

大分県PTA連合会「はぐ美」顧問 岩尾 淳一
審査委員長

今回も昨年と同数の広報紙が県下各地から寄せられ、カラー版やモノクロ、手書きの広報紙。一つひとつの広報紙が机上に並んだ光景は圧巻である。

広報紙づくりに際しては、多くの作業がある。さまざまな人たちが役割を担い、それが溶け合って、ようやく発行にまで辿り着く。そしてさらに読者の評価も加わってくる。

しかし何よりも大事なことがある。それは作り手、発行者の密かな喜びではないだろうか。

今回の審査にあたり、提出された広報紙に見られた特徴的な事柄は次の通り。

- ・ 自校のPTA活動を背景にした継続的な発行には、自校にしかあてはまらない伝統的な手順と方法が存在する。
- ・ 伝統的な広報紙の特色を守りつつ変化に対応した発行も視野に入れた柔軟な立場も考えておく。
- ・ 互いの意見を言い合えるチームが大事である。
- ・ 子どもを語ることは、社会の動きや親の生き方の課題を語ることに通じてい

今回も昨年と同数の広報紙が県下各地から寄せられ、カラー版やモノクロ、手書きの広報紙。一つひとつの広報紙が机上に並んだ光景は圧巻である。

広報紙づくりに際しては、多くの作業がある。さまざまな人たちが役割を担い、それが溶け合って、ようやく発行にまで辿り着く。そしてさらに読者の評価も加わってくる。

しかし何よりも大事なことがある。それは作り手、発行者の密かな喜びではないだろうか。



新型コロナウイルスで思ったこと、新年を無事に迎え、二女の卒業・就職。そして三女の中・小学三年生への進級を控え、今年度は例年以上に懐かしさを感じました。今年度は雪が少なく、春になりそうだと考えていた。今年の冬は雪が少なく、通動は楽だと、家族で話しながらいつもの日常を過ごしていた時、中国での新型コロナウイルスの報道を目にし、中国は大変だなど対岸の火事の様に見えるが、新年度に向けて少しずつ準備を始めていたその矢先。全国一斉の学校休業。イベント等の延期や中止。全国の感染者数の増加から不安を抱えたまま、いづれ単Pの皆様には来年度もいくチカラとなり続けてほしいと想いがある。

今年度の審査にあたり、提出された広報紙に見られた特徴的な事柄は次の通り。

- ・ 自校のPTA活動を背景にした継続的な発行には、自校にしかあてはまらない伝統的な手順と方法が存在する。
- ・ 伝統的な広報紙の特色を守りつつ変化に対応した発行も視野に入れた柔軟な立場も考えておく。
- ・ 互いの意見を言い合えるチームが大事である。
- ・ 子どもを語ることは、社会の動きや親の生き方の課題を語ることに通じてい

今回も昨年と同数の広報紙が県下各地から寄せられ、カラー版やモノクロ、手書きの広報紙。一つひとつの広報紙が机上に並んだ光景は圧巻である。

広報紙づくりに際しては、多くの作業がある。さまざまな人たちが役割を担い、それが溶け合って、ようやく発行にまで辿り着く。そしてさらに読者の評価も加わってくる。

しかし何よりも大事なことがある。それは作り手、発行者の密かな喜びではないだろうか。

今回も昨年と同数の広報紙が県下各地から寄せられ、カラー版やモノクロ、手書きの広報紙。一つひとつの広報紙が机上に並んだ光景は圧巻である。

広報紙づくりに際しては、多くの作業がある。さまざまな人たちが役割を担い、それが溶け合って、ようやく発行にまで辿り着く。そしてさらに読者の評価も加わってくる。

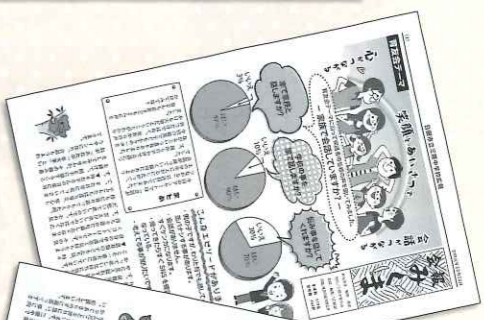
しかし何よりも大事なことがある。それは作り手、発行者の密かな喜びではないだろうか。

大分県PTA連合会
会長 小出 直喜



紙面の違いは
味わい深さ
みんなが
みんながいい

岩尾 淳一 委員長より



大分市立吉野中学校PTA

よしの

読みたいに応える広報紙。明確な活動テーマを打ち出すとともに、委員の「気になる」内容を取り上げアンケートで実態を浮き彫りにするなど、PTAとしての強いメッセージ発信が魅力。



大分県PTA連合会長賞

モノトーンでありながら、見やすく温もりを感じられる仕上がり。年間シリーズの掲載は次号への期待や読むことの意欲を高め、親子で一緒に考えられる記事は教材のような出来栄え。

日田市立咸宜小学校教育友会

育友会報 咸宜

日田市立三隈中学校教育友会

会報 みくま

アンケートを見やすくグラフに表し取組の成果を強調する記事にした腕前は誇れる技術。「一秒の言葉」の「一秒」が緊張感を生みだし、暮らしのなかの小さな大切なことを気づかせる。



大分市立数戸小学校PTA

しきど

PTA広報紙の年間テーマに沿った記事や見出しは「分かりやすい・読みやすさ・親しみやすさ」の視点で非常に優れている。「どのような伝えか」が熟考された記事から目が離せない。



コンクールの裏側

県下の小・中・特別支援学校PTAで年1回以上発行した広報紙を対象に募集受付。4月16日に予定されていた表彰式は新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止となった。

審査員

- 岩尾 淳一(委員長)
大分県PTA連合会 「はぐく美」顧問
- 佐々木 稔
大分合同新聞社執行役員編集局副局長
- 山崎 充
大分県教育庁社会教育課主任社会教育主事
- 池部 英明
大分県PTA連合会会長

(敬称略)

尚、入賞紙のうち10枚が「全国小・中学校広報紙コンクール」に出品されます。



一紙一紙を丁寧に審査

日田市立高瀬小学校教育友会

たかせ

インパクトのある見出し、グラフ、写真、余白のバランスが素晴らしい。読む意欲をかきたてられる。PTA活動を会員や地域に伝える役割とともに、子どもたちにも地域を含めた大人の想いが伝わる。

- 年間の編集テーマを決め、シリーズものに挑戦しよう
- PTAとして何を伝えるのか、問題提起を心がけよう
- 面の特色をたそう
- 見出し等を使って、レイアウトをスッキリまどめよう
- 記事と写真の割合は6対4が基本

挑戦したい を応援する

優良賞(順不同)

- 沖代小 田梁中
- 佐田小 中部中
- 鶴崎小 野津小
- 上野幼小 護江小
- 大山小 津留小

- 県知事賞 「ほっふ豊府小(大分市)
- 県PTA連合会会長賞 「益報みくま」 三隈中(日田市)
- 「育友会報 咸宜」 咸宜小(日田市)
- 「よしの吉野中(大分市)
- 「しきど」 数戸小(大分市)
- 「たかせ」 高瀬小(日田市)
- 県議会議長賞 「れい峰」 植田東中(大分市)
- 県教育長賞 「あおがき」 大分大教育学部附属中(大分市)
- 「せんだん」 東大分小(大分市)
- 県小学校長会長賞 「もりおか」 森岡小(大分市)
- 県中学校長会長賞 「やまびこ」 院内中(宇佐市)
- 審査員特別賞 「びくす」 野津原小(大分市)
- 「ふくれ心」 川登小(臼杵市)
- 「東風」 東部中(日田市)
- 大分ケイブールテレコム賞 「百六」 滝尾中(大分市)
- OA賞 「下ノ江小(臼杵市)
- 「すずかけ」 TOSテレビ大分賞
- 「まてばしい」 下郡小(大分市)
- OS賞 「いよのが丘」 種田中(大分市)
- 「国東中(国東市)
- 「わさだ」 南大分中(大分市)
- 「ぬま杉」 大分合同新聞社賞

「PTA」審査会などの名称は省略

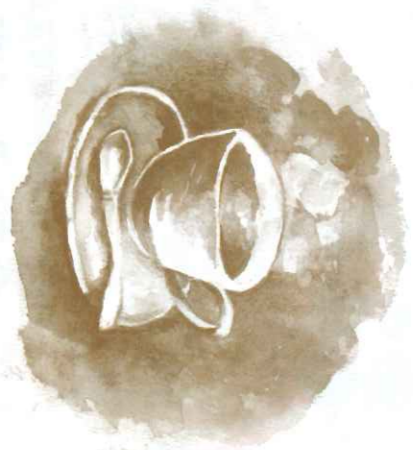
第43回 大分県PTA広報紙コンクール入賞校

お知らせ

☆第43回大分県PTA広報紙コンクール 優秀広報紙縮刷版

1冊900円で縮刷版を販売します。ご希望の方は、県庁運務局までお申し込み下さい。県内の各小・中・特別支援学校には都市P連を通して1冊贈呈します。大分県PTA連合会事務局 ☎(097) 558-9055





想像する
それから...

「PTAの心得」 New 楽しいPTA活動を推進

私たちの願いは、子どもたちが輝く笑顔で学校生活を送ることです。それを具体的に進めるために保護者自身が自ら振り返る事が大切だと考え「あいざつができること」「他人を尊重すること」など具体的な画像として平成21年度に「保護者心得六箇条」を策定。PTAを今まで以上に楽しい活動に推進していくために、今年度から

令和2年度より表題が変わりました

PTAの心得

1. 大人が元々あいざつの手本
2. 子どもと遊び
ふれあい 伝える愛情
3. 学校とともに深める信頼の絆
4. 地域と見守り はぐむ郷愛
5. みんなでついでできる事をできる時に
6. PTA活動を通して 楽しむ子育て

なんととも言えない、うなだれてさびしそうな姿が目に残って消えない。子どもの「孤立」と「成長」が切っても切れない関係にあることは、論議の要であり、その方針は、多様に対応策が受け継がれ成果に結びついていくことは、言うまでもないことである。「よりどころ」と言う言葉があるが、子どもの姿を見つめるには、「多面的なよりどころ」を持つ姿を見つめる目が欠かせないのではないかと「公園のフランクや砂場から、子どもたちの姿が消えた。」「公園のフランクや砂場から、子どもたちの声が聞こえなくなつた。子どもたちは何処で、何をしているのだろうか」「詩集「癒し」小野京子」わが家の前を通っている小学生の姿もめっきり減り、最近では、ひとりのランドセルを背負つた子どもしか居ない状況になっている。少子化の傾向は、今にはじまつたことではなく、長い間の中で生起してきた社会問題とも言える状況と把握されていくことは、周知の事実。先に述べた、ひとり登校の

よりどころ



大分県PTA連合会 「学生・子ども総合保険」

団体割引!!
約36%引き!!

令和2年度の「学生・子ども総合保険」の加入を受け付けています。

新型コロナウイルスへの備えとなるコースもご用意しています。

詳細は下記までご連絡、または下記記載のHPよりご確認ください。



令和2年度 大分県PTA連合会 学生・子ども総合保険のご案内

加入期間 令和2年3月31日(日)まで

保険料 1人1年1,000円(税込)

24時間補償

36%割引!!

●制度に関するお問い合わせ先

(取扱代理店はぐく美保険サービス株式会社 / MS 大分中央株式会社)

専用ダイヤル TEL 0120-56-8993 / 097-538-8880

大分県PTA連合会HP <http://oita-pta.com/publics/index/14/>

【引受保険会社】 三井住友海上火災保険株式会社

新型コロナウイルス感染時の長期入院に備えましょう!!

24時間365日補償

団体割引適用

1面コラムは引き続き「ときめきです」

筆者紹介

- 元大分市立荏隈小学校校長 小野 京子
- 大分大学教育学部 附属中学校学校評議員 堀谷 寿美
- 俳人協会会員 岩尾 淳一 (はぐく美顧問 / チョコとココナート担当)

☆今年度の「はぐく美」編集スタッフを紹介しします。

小原 容子 (編集長)

田中 留理子 石井 昌子

梶谷 寿美

岩尾 淳一 (はぐく美顧問 / チョコとココナート担当)

※はぐく美編集委員を募集しています。詳細は左記事務局までお問い合わせください。

大分県PTA連合会事務局

(097)5561-9055

編集後記

▶新型コロナウイルスに始まり、書面総会、リモート会議と耳慣れない多くの言葉と共に怒濤の3ヶ月を経た。アラタキコロナを想像し、受験生の娘にエールを送る。(1)

▶自粛期間中、鬱々とした心を動物動画に癒やされた。動画サイトを無限に見続けてしまふ子どもの気持ちも理解する。世界は広い。知らないことだらけ。心を広げてみる。(1)

▶コロナ禍の社会、意思疎通に必要とされる。大げさな表情や意思表示「クク等、伝え方」を受け取る側を解する力が試されている。(1)

▶3ヶ月前から昼食やお菓子作りが目覚めた息子。チャレング精神を養めたいが山積みした作るね」と満面の笑みに私は苦笑いでうなずいた。(1)